

現職教員のための の小学校英語研 修の考察

執行智子（東京未来大学）

カレイラ松崎順子（東京経済大学）

船田まなみ（東京未来大学）



小学校教員研修

British Councilに委託

<https://www.britishcouncil.jp/leep>

中央研修

(外部専門機関)

英語教育推進リーダー（全国の教育委員会等の推薦）の養成
(小学校約200名)

<https://www.britishcouncil.jp/about>

英語推進リーダーによる研修

(都道府県等)

中央研修受講者が中核教員（約20名）に対して行う
(合計14時間実施)

校内研修 (各小学校)

英語推進リーダーによる研修受講者による授業実践と校内での共有

- 第1段階 英語での活動実体験、模擬授業
- 第2段階 第1段階の振り返り、英語力向上のための自学
- 第3段階 受講者の授業ビデオの視聴とフィードバック、教材や各言語活動の背後にある理由づけに対して理解
- 第4段階 所属教育委員会が主催する研修会等において研修実習を実施するための計画書を作成し、講師を務める

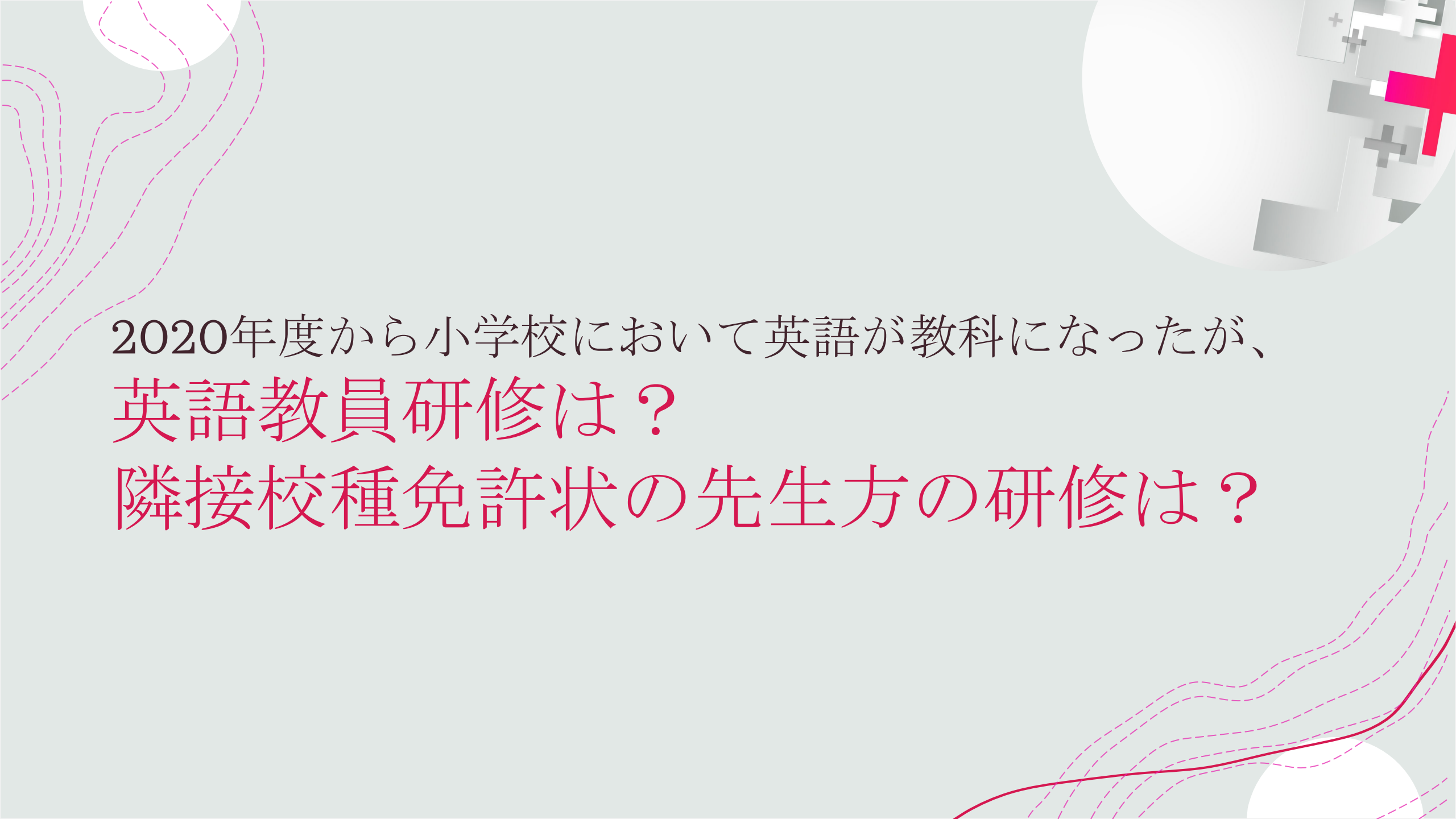
- 1.教室英語（英語力）1時間
- 2.絵本の活用（教授法）2時間
- 3.単語や表現の学習（教授法）3時間
- 4.ALTとの打ち合わせ（英語力）1時間
- 5.歌の活用（教授法）2時間
- 6.アルファベットの音（英語力・教授法）2時間
- 7.授業指導案の作成（英語力）2時間
- 8.他教科等と関連した内容を取り入れた活動（教授法）1時間

CLIL

現職教員の隣接校種免許状の取得を促進する制度

- +隣接校種の教員免許状の取得に係る「教育職員免許法第6条別表第8」
- +中学校教諭普通免許状取得後、中学校に相当する学校の教員として3年間勤務→12単位取得で小学校2種免許状取得

教科教育において小学校中学校の一貫し継続した学びを児童に提供できるのではないか



2020年度から小学校において英語が教科になったが、
英語教員研修は？
隣接校種免許状の先生方の研修は？

東京23区の教育委員会へ調査

- + 本年度の教員研修（英語）はどのように実施していますか？
- + 隣接免許（中学校）を取って小学校で教えていらっしゃる先生はいらっしゃいますか？
- + その先生方の特別な研修（英語）はしていますか？

+ 電話での聞き取り 16区

+ メールによるアンケート 2区

結果

+ 本年度の教員研修（英語）はどのように実施していますか？

| 形式 | |
|-----------------------|---|
| 例年通り | 2 |
| 実施しない | 3 |
| 集合研修 | 2 |
| 集合研修中止 | 2 |
| 連絡会・部会 | 2 |
| 学校ごと | 2 |
| アドバイザーによる・ALT派遣が会社による | 4 |
| ALTと | 1 |
| オンライン研修 | 3 |
| 対面 | 2 |
| 夏季 | 2 |

| 内容 | | | |
|----------------|---|-------------|---|
| 評価 | 3 | 授業づくり生かせる技術 | 1 |
| 授業の進め方（流れ） | 3 | 中学との違い | 1 |
| Zoomや実技研 | 2 | デジタル教科書の使い方 | 1 |
| ALTの活用 | 1 | 模擬授業 | 1 |
| Small Talk | 1 | 教科について | 1 |
| アクティビティの意義と事例 | 1 | phonics | 1 |
| 学習の振り返り | 1 | 教員とのやり取り | 1 |
| 指導方法 | 1 | 小中連携 | 1 |
| 教科書教材を用いた授業づくり | 1 | 他教科を取り入れた活動 | 0 |

結果

+隣接免許（中学校）を取って小学校で教えていらっしゃる先生はいらっしゃいますか？

→1名（1区）、**把握していない・わからない（17区）**

+その先生方の特別な研修（英語）はしていますか？

→**???**

東京未来大学通信教育課程

小学校免許取得パック

+ 受講生合計：425名

+ 「初等英語教育法」履修者：171名（39%）

5科目の教科
指導法(各2単
位)を修得する

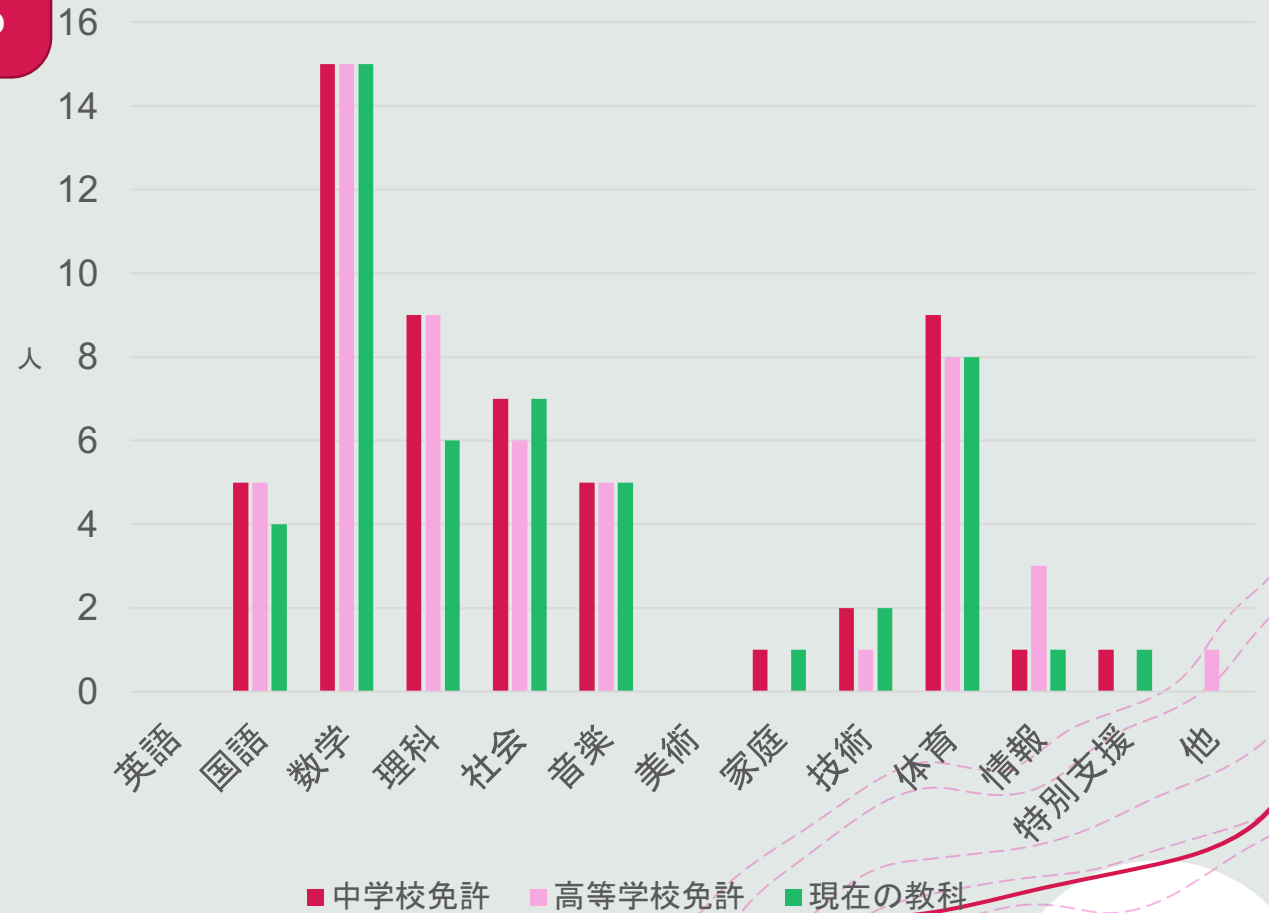
アンケートの実施

+ 対象：

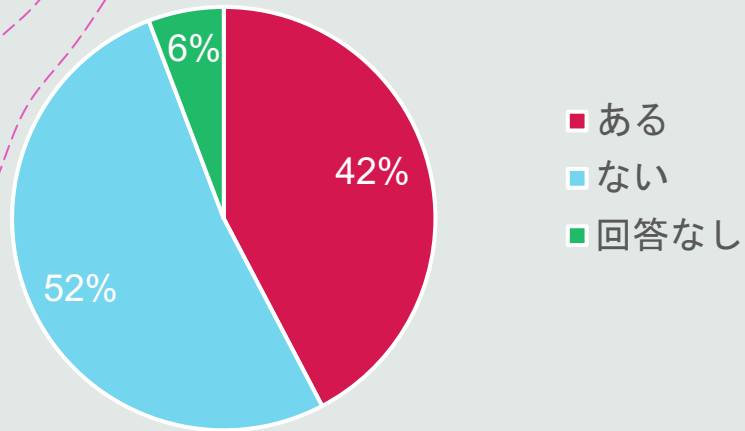
「初等英語」「初等英語教育法」の受講生の
うち

中学校教諭 52名

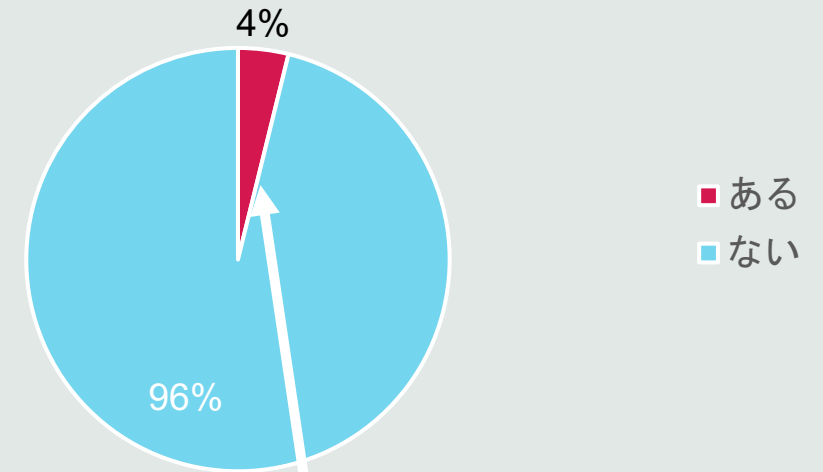
取得済み教科と現在担当の教科



小学校外国語・外国語活動の見学の有無



小学校外国語・外国語活動教員研修の有無

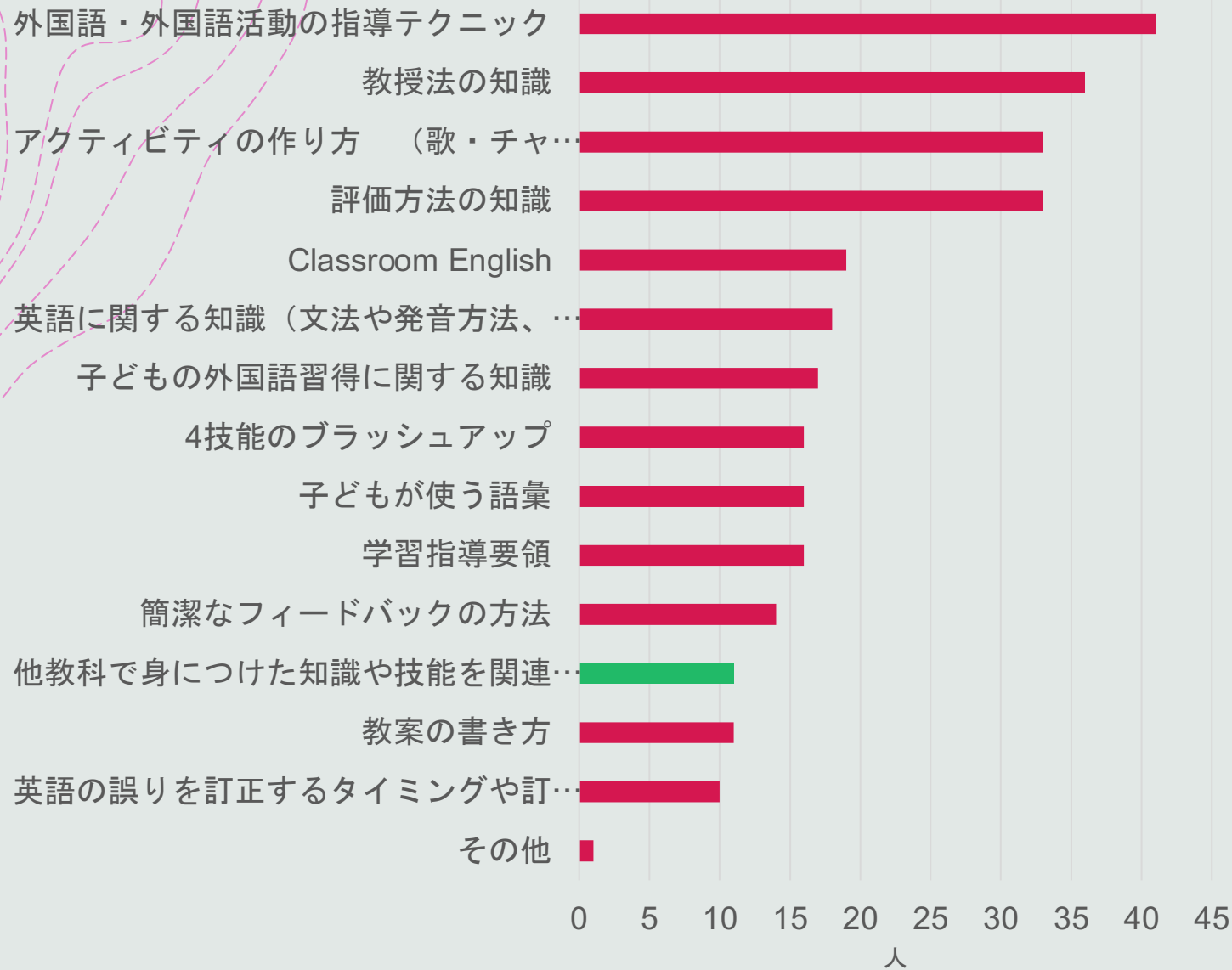


研修の受講概要

受講回数：1回

受講時間：1時間

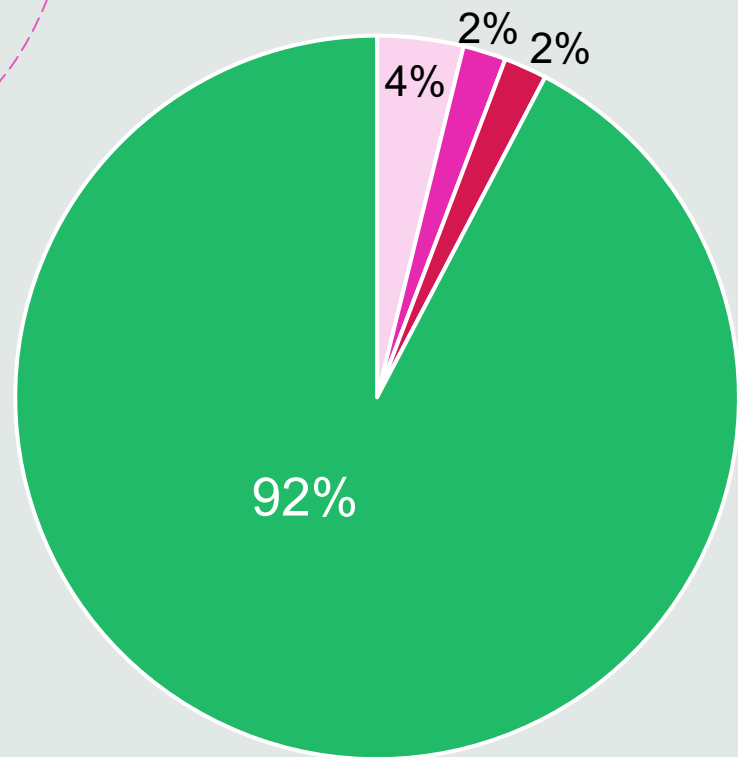
- 受講内容：
- ・ 学習指導要領
 - ・ 教授法の知識
 - ・ 子どもの外国語習得に関する知識
 - ・ アクティビティの作り方（歌・チャンツ・絵本・ゲーム）
 - ・ その他



小学校における外国語・外国語活動のための研修内容として受講したいもの、役に立つと思うものは何か？ (複数回答可)

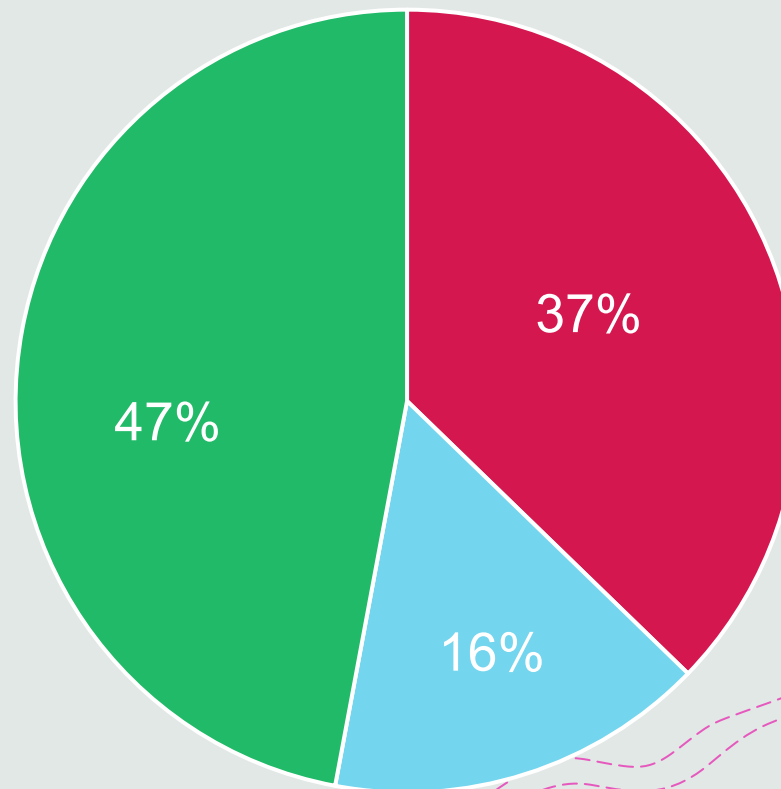
自分の専門教科と関連させる

CLILについて知っているか



- 名前だけ知っている
- 内容を知っている
- 実践している
- 知らない

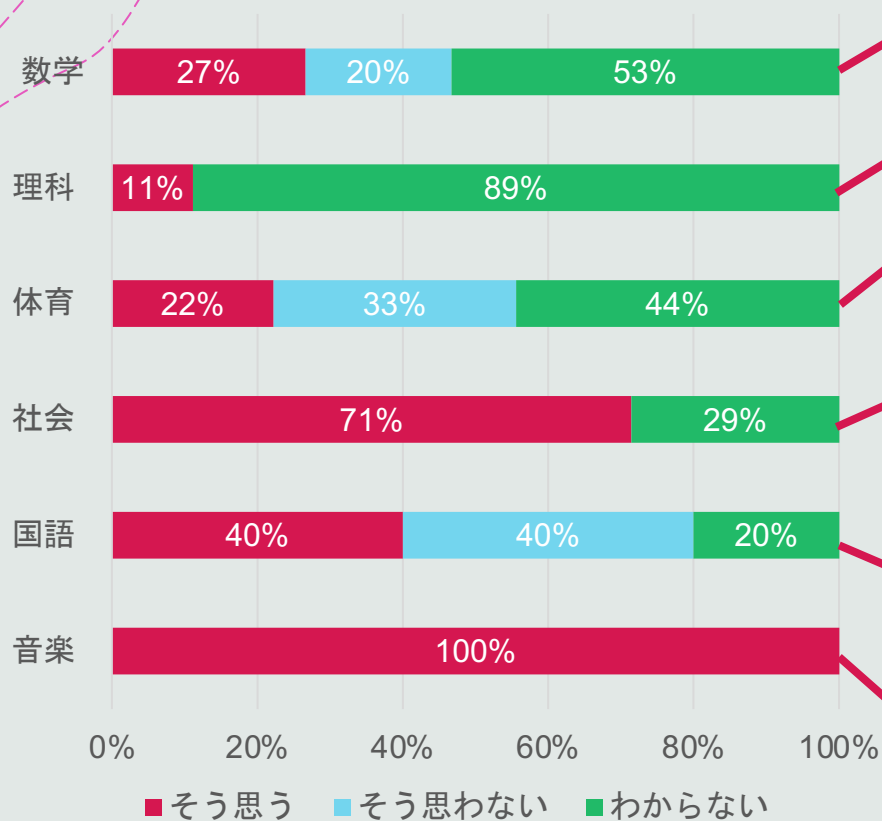
自分の教科と関連させたいか



- そう思う
- そう思わない
- よくわからない

自分の専門教科と関連させる

自分の専門教科と関連させたい



- 数学の問題を英語で解く
- 数式を英語で言う
- 理科の専門用語を英語で学習する
- 体を動かしながら英語でコミュニケーションをとる
- 日本と外国の文化の違いを学んだり、旅行に行くときの見どころを調べる
- 英語での肩書名を知り、公民の分野と結びつける
- go.jpとなっていることや、ac.jpも英単語と結びつけて知ること
でメディアリテラシーにつなげる
- 日本語がそのまま外国語として使われているものを題材にし、
日本の文化について外国ではどのように受け止められているか
を学習する
- 国による文化・言語の違いを学ばせる
- 外国語の合唱曲を使う

考察

- + 隣接校種免許状（中学校教員が簡易に小学校教員免許状を取得できる）
 - 教科教育において小学校中学校の一貫し継続した学びを児童に提供できる
- + 各区教育委員会は隣接校種免許状取得の小学校教員について把握していない
 - 隣接校種免許状取得者のための英語研修をしていない
- + 小学校教員免許取得中の中学校教員
 - 国語、社会は自分の専門教科と関連させるアイデアを持っている
 - 数学、理科は自分の専門教科と関連させるアイデアを持っているとは限らない

CLILを活用して、児童にさまざまな教科において英語に親しむ場を与えたい

Mathematics

Science